

狙え!ストライク!

体育協会ボウリング大会...3P

●主な内容●

村議会臨時会
匠の聚の芝桜
消防団員の活動
かみせ祭
地域振興券

12 11 4 3 2

川上宣言

一、私たち川上は、かけがえのない水がつくられる場に暮らす者として、下流にはいつもきれいな水を流します。

(川上宣言は全部で5つの項目になります。
毎号1項目ずつ掲載していきます。)

第2回川上村議会臨時会を開催

川上村議会議長に

松本博行氏

副議長に

中平木由造氏

5月8日(木)に、令和7年第2回川上村議会臨時会が開催され、議長及び副議長の選出と、議会運営委員会などの委員長並びに委員、一部事務組合の議員の選出が行われました。議会の役員構成は次のとおりです。

川上村議会役員構成(敬称略)

●監査委員

春増 薫

●議会運営委員会

委員長 春増 薫

副委員長 辻 晋司

委員 塩谷 章次

委員 大谷 祐子

委員 中平 木由造

●総務文教委員会

委員長 春増 薫

副委員長 大谷 祐子

委員 栗山 秀夫

委員 辻 晋司

委員 中平 木由造

委員 松本 博行

●経済福祉委員会

委員長 辻 晋司

副委員長 塩谷 章次

委員 山本 強

委員 中平 木由造

委員 松本 博行

委員 春増 薫

●吉野広域行政組合議会議員

松本 博行

辻 晋司

中平 木由造

●さくら広域環境衛生組合議会議員

辻 晋司

春増 薫

●南和広域医療企業団議会議員

松本 博行

●奈良県消防組合議会議員

栗山 秀夫

●三町村広域行政推進協議会

松本 博行

春増 薫

●国道169号改良促進三村協議会

松本 博行

辻 晋司

塩谷 章次

●国民健康保険運営協議会

辻 晋司

塩谷 章次

●介護保険運営協議会

辻 晋司

●社会福祉協議会評議委員会

辻 晋司

●川上村環境審議会委員

松本 博行

辻 晋司

●川上村源流ツーリズム推進協議会委員

松本 博行

松本 博行

●公益財団法人吉野川紀の川源流物語評議員

松本 博行

春増 薫

●一般財団法人かわかみ源流ツーリズム理事

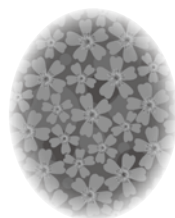
松本 博行

辻 晋司



選挙にて議長・副議長が選出される

今年もきれいな芝桜が一面に咲き誇りました



お世話をしてくれている皆さん

今年も4月中旬から5月上旬にかけて、匠の聚の芝桜が見頃を迎えました。

この一面鮮やかなピンク色の絨毯のような芝桜は、約15年前からシルバー人材センターの会員の皆さんが年間を通してお世話をしてくれています。

以前、波津に住んでおられた方が趣味で個人の畑一面に見事な芝桜を咲かせ、その素晴らしい光景を見に来られる方が増えて名所になっていたそうです。やがて管理できなくなったことをきっかけに、もう一度その盛

況を取り戻そうと会員の皆さんが育て方を習い、匠の聚を彩ってくれています。

現在は会員の皆さんの長年の継続によって年々美しさは増し、今では川上村の春の観光スポットとして大勢のお客様に喜んでいただいています。

5月26日(月)には、会員の皆さんが「挿し芽」と呼ばれる作業をされていました。これは、今年咲いていた芝桜の茎の一部を切り取って土に挿し、発根させて株を増やす作業です。1か月前に見頃を終えたばかりです



ゴールデンウィークのイベントで販売した「草餅」はすぐに完売！

が、すでに来年に向けた作業がスタートしていました。これからも満開の花を咲かせる芝桜が毎年見られることを楽しみにしています。



また来年の満開を想い浮かべながら...

シルバー人材センターでは、定年退職後の高齢者などに対し地域の日常生活に密着した仕事を提供し、活気ある地域社会づくりを目的にさまざまな事業を展開しています。芝桜の管理も多くの人が必要な作業であり、さらに多くの会員を募集しています。シルバー人材センターの仕事に興味のある方がおられましたら、シルバー人材センター事務局(TEL 52・0300)までお問い合わせください。

笑いあり！涙あり？

体育協会主催

ボウリング大会

5月16日(金)、エムボウル(榛原サウナ内)において体育協会主催のボウリング大会を実施しました。

昨年、5年ぶりに場所を変えて開催したところ、参加者からは是非またして欲しいというお声がありましたので、今回は平日に開催したところ昨年を超える79人の参加がありました。

参加者はボウリングをするのは久しぶりという方が多く、ストライクやスペアが出ると大盛り上がり。独特のフォームと謎の回転で多くのピンが倒れると会場に笑いとおどろきの歓声が響き渡りました。

体育協会では、引き続き大人から子どもまで大勢の方が楽しめるイベントを企画します。皆さんこそぜひご参加ください。

【下位入賞者】

※敬称略

- 1位 森 健市
- 2位 堀谷 茜
- 3位 丸井 祐樹
- ※女性は1ゲーム20ポイントのハ
- ンデあり



全員集合！

災害を経験して…

消防団員の活動

昨年度は、空気が乾燥する冬場を中心に全国的に山火事などの火災が発生しました。被害を最小限に抑えるためにも、消防隊が到着するまでの間、地元消防団員による初期消火活動等が非常に重要となります。

川上村消防団は、1本部8分団の134名で組織されています。3月には山林火災が発生し、3日間にわたり延べ203名の隊員が出動、消火及び水利確保等にあたりました。

今回の火災への対応経験を糧とし、「村民の生命・財産を守る」という使命のもと、さらなる消防・防災力の向上に一丸となって取り組んでいきます。



山中で消火活動を行う消防団員

◆消防団幹部・分団長（敬称略）
新 団 長 鍵 敬二



新 副 団 長 松本 隆昭
新 副 団 長 玉井 龍一

第1分団長 上平伸太郎

第2分団長 梅本 和幸

第3分団長 井上 進哉

第4分団長 井筒 大勝

第5分団長 青柿 仁士

第6分団長 榎田 道人

第7分団長 玉井 久勝

第8分団長 中村 雅仁

担当区…入之波

救える命のために

— 川上村救急向上委員会からのご案内 —

村民の皆さま、こんにちは。川上村救急向上委員会です。今年も寒暖差の大きい日が続いていますが、体調はお変わりありませんか？

私たちの委員会は、役場・社会福祉協議会・かわかみらいふの協力のもと、村民の皆さまの「安心・安全」を守る活動を行っています。主な取り組みは、①救命講習会の開催、②おたすけシートの配布、③かわかみテレビでの予防・啓発活動です。

川上村には消防署がなく、救急車の到着には全国平均（約10分）の2倍、約20分かかります。呼吸や心臓が止まってしまうと、その20分で助かる確率はほぼゼロに。でも、近くにいた人が救命処置を行えば、助かる可能性は約2倍、AEDを使えば約7倍になるともいわれています。

私たちは、「救急車が来るまでにできること」を村の中に広めるため、活動を続けています。

救命講習会は、集会所などへの出前講座も可能です。

「誰かの命を守る力」をあなたも身につけてみませんか？

参加された方からは、「意外と簡単だった」「やってみて安心した」という声も届いています。

少しでも気になった方は、ぜひお気軽にお申し込みください。その一歩が、大切な命を救う力になります。



【問い合わせ先】健康福祉課（救急向上委員会） TEL 52-0111

かわかもんがゆく。

―地域おこし協力隊活動記―



◆川上結鶴（上多古）

地域おこし協力隊2年目の川上です。この度、生涯学習教室で、「お芝居教室」を開催させていただきます。

と、こう言うと、自分にはできないとか、敷居が高いように感じるかもしれませんが、全然そんな事はないです。

誰にでもできるし、楽しめるものです。

今回は、そんな方のための入門編講座となっております。お芝居の技術や知識は一般社会でも役に立ったり、日々の生活を豊かにしてくれる効果があります。

発声や姿勢、どこかで使えるようなシアターゲーム、演劇の知識やその他のちょっぴり人生に役立つようなお話など、何か持って帰ってもらえる時間にしたいと思います。



また、お芝居には興味はあるけれど恥ずかしかったり、何をやるのか不安だと感じる方のために、見学も受け付けておりますので是非一度お気軽に足を運んでくださいませ。

一緒に新しい自分発見の旅を試みませんか。

皆さまのご参加をお待ちしております！

◆杉山敬真（高原）

こんにちは！地域おこし協力隊2年目の杉山です。

高原に引っ越して早くも2か月が経ちました。

今まで経験したことのない古民家での生活は一抹の不安もありましたが、近隣の方のご厚情もいただき、東京ではなかなか味わえない広々とした空間と風情を堪能できる古民家暮らし体験を享受しております。

さて、この場をお借りして、7月6日（日）に開催予定のカフェイベントの告知をさせていただきます。

少し涼む夕方から、東屋の下で珈琲と軽食を楽しみませんか？珈琲は、共同で参画していただく協力隊1年目の川地正希子さんが、こだわりの自家焙煎豆をご用意してくれま

村内各所にチラシを設置しておりますので、ぜひ足を運んでいただけると嬉しいです。

ご予約お待ちしております！

◎カフェイベント

とき 7月6日（日）

じかん 午後4時～

ところ 旧白屋地区

参加費 軽食代

500円

予約 コーヒー代

300円

TEL 070・1463・2488まで





教育の風は川上村の教育の様子を伝えるコーナーです。学校教育・社会教育・社会体育・文化や文化財等広範囲に渡りますが、この風に乗せて川上村の教育の良きにおいが伝わることを願っています。

◆川上村は、子ども会育成事業として子どもの健やかな成長を願い、青少年健全育成を念頭においた活動を行う団体を支援します

この春、子ども会恒例のお花見を源流分校で開催し、子ども34名、大人20名、合計54名が参加しました。

これまででは東部子ども会が中心となつて実施していましたが、西部子ども会が新たに発足したことにより、初の合同開催となりました。

当日はあいにくの肌寒い気候でしたが、ふれあいセンターを会場としてお借りし、みなんでお弁当を囲みながら楽しいひとときを過ごしました。

昼食後には、寒さをものともせず、子どもたちは元気いっぱい源流分校の校庭へ駆け出し、ボール遊びや大縄跳びで汗を流していました。



ふれあいセンターで記念撮影

また、子ども会のお花見のもうひとつの目的でもある保護者同士の交流も充実し、子育ての悩みや日頃の出来事について話に花が咲く、和やかな時間となりました。

今年度も、東西それぞれの子ども会において、体育館でのレクリエーションや村の行事への参加など、積極的な活動を予定しています。

東部・西部それぞれの子ども会では、随時新しい会員を募集して

いますので、興味のある方はぜひ、二次元コードからお申し込みください。

【東部子ども会】

対象

入之波く武木
にお住まいの0
歳く中学生

【西部子ども会】

対象

東川く人知に
お住まいの0歳
く中学生



西部子ども会
申込み



東部子ども会
申込み

◆文化財物語

この度、NHK総合の歴史番組「歴史探偵」にて、後醍醐天皇および後南朝に関する特集が放送される予定です。

番組では、後醍醐天皇の時代背景や、川上村にゆかりの深い後南朝の歴史、そして本年2月に執り行われた御朝拝の様子などが紹介されます。

当日は、朝拝式に関する映像のほか、三之公かくし平での撮影も放送予定です。

ぜひ多くの皆さまにご覧いただき、川上村の歴史と文化に触れていただければ幸いです。

番組名 NHK総合「歴史探偵」

放送日 6月11日(水)

じかん 午後10時～午後10時45分

内容 後醍醐天皇、後南朝、御朝拝の紹介、ほか

※放送内容や日時は都合により変更の場合があります。

合わせて、6月13日(金)には文化財保護審議会研修会において、春日大社権禰宜(ごんねぎ)の荒井清志様を講師にお招きして村指定文化財の自天王遺品の兜についてお話しをお聞きます。貴重な機会で、聴講枠に空きがありますので、ご希望の方はご参加ください。

とき 6月13日(金)

じかん 午後1時30分

ところ 総合センター研修室

講師 春日大社権禰宜

荒井清志様

内容 ①春日大社の由来と信仰

②春日大社所蔵の国宝鎧

の歴史と意義

③特別展「究極の国宝

大鎧展」の開催意義

④自天王遺品兜の貴重性

川上村在住・在勤の方

教育委員会(Tel52・0

144)にご連絡くださ

い。

○授業参観

5月2日（金）は、授業参観でした。1年生にとっては初めての参観で、保護者に見てもらえることがうれしくて、張り切っている姿がほほえましいでした。2年生以上も、一つ学年が進級し、新たな気持ちで、授業に取り組んでいました。

1年生から9年生まで参観は同じ時間で行いました。兄弟関係で、教室を行ったり来たりされる保護者もおられました。が、教室どうしは近いので、他の教室の授業も覗いてくださっている方もおられました。

新学期が始まって1か月、学校の様子を見ていただくよい機会でした。子どもたち



7年生



1年生

が意欲的に楽しく学びを進めていけるよう、職員一同引き続き頑張っていきたいと思えます。

○生徒総会（後期）

5月14日（水）は、生徒総会でした。

後期課程になると、全員が生徒会に所属し、学校生活がよりよく進んでいくように、色々な役割を担当します。年度当初には総会を開き、1年間の取組を計画します。



当日は、執行部が中心となり、運営や進行を進めました。各担当から、昨年度の報告、今年度の計画の提案がありました。議事進行も生徒が担い、全員で審議を行いました。

案に対して意見交換の場面もあり、自分たちの学校生活が有意義なものとなるよう、話し合

を進めていきました。

子どもたちは、生徒会活動を通して、自発的に実践していく力を養い、自分たちのやりたいことを実現していくための方法を学んでいきます。

○さくら通り草引き（前期）

5月13日（火）は、さくら通りの草引き作業に出かけました。通り沿いに植えられた桜の木は、川上西小学校と川上東小学校が統合されたときの、記念植樹で植えられた木もあります。

その沿道をきれいにする草引きを、川上小学校のときから続けています。作業の時間は限られていますが、みんな黙々と草引きをして、とてもきれいになりました。



○6月の行事予定

30 (月)	27 (金)	26 (木)	24 (火)	23 (月)	20 (金)	19 (木)	16 (月)	15 (日)	14 (土)	13 (金)	12 (木)	10 (火)	8 (日)	7 (土)	6 (金)	4 (水)	2 (月)
		聖の会お話し会	なかま集会								5年田植え体験				プール開始	全体職員会議・課程別会議	前期課程
歯科指導	期末テスト			放課後学習会	教委学校訪問・SC	SSW	見守り隊立哨指導	郡中体（陸上）	郡中体（陸・卓）	歯科検診	内科検診	9年学力テスト	剣道総体	郡中体（卓球）			後期課程

図書館だより

◆「うどんのうーやん」で人気の絵本作家、岡田よしとかさんがやってくる！

意外な展開と楽しい関西弁が人気の絵本作家、岡田よしとかさんと一緒におはなしを作ってみませんか？当日は読み聞かせや絵本の販売、サイン会もあります。

図書館では岡田さんの絵本の展示をしますので、ぜひお立ち寄りください。

※ツクルテウムテさんのボランティア事業です。

- と き 6月21日（土）
- じかん 午後1時30分～午後3時30分
- ところ 総合センター2階 研修室
- 定 員 親子50名（要申込）
- 参加費 無料
- 持ち物 クレヨン、色鉛筆、ボールペンなどの筆記用具



詳細・お申し込みはこちら

図書館カレンダー

●色の日が休館日●

日	月	火	水	木	金	土
❖ 1	2	3	4	5	6	7
6 8	9	10	11	12	13	14
月 15	16	17	18	19	20	21
❖ 22	23	24	25	26	27	28
29	30					

日	月	火	水	木	金	土
❖		1	2	3	4	5
7 6	7	8	9	10	11	12
月 13	14	15	16	17	18	19
❖ 20	21	22	23	24	25	26
27	28	29	30	31		

◆新しい雑誌が仲間入り

図書館の雑誌コーナーに、ふたつのタイトルが新たに加まりました。

村での暮らしにつながるのある内容となっていますので、ぜひご覧ください。

ターンス 「TURNS」

これからの地域とのつながり方を提案

日本の“地域”をテーマに、人と暮らし、地域をつなぐ情報を発信する隔月刊誌です。地域で暮らす魅力、そこで生活する人々の姿や仕事、地域活性化に取り組む団体などの活動が紹介されています。

「現代林業」

「現場主義」がモットー！

林業のトレンドをリードしながら、読者の「そこが知りたい」がわかりやすく読める月刊誌です。地域レベルでの林業展望や再生可能な木材の利活用、また山村復興をテーマとして新たな林業の在り方を追求しています。

◆かわかみ源流学園の児童・生徒が来館

図書館ってどんなところ？

5月12日（月）、かわかみ源流学園の児童・生徒のみなさんが図書館を訪れ、図書館の使い方や本の探し方、本の分類などについて学びました。来館後は「本の分類番号を知ることができてうれしかった」などの感想が寄せられました。これを機会に図書館を身近に感じ、本に親しむきっかけとなればうれしいです。

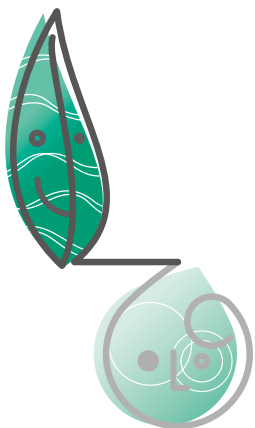


【問い合わせ先】 村立図書館 TEL 58-7006

ホームページURL：<https://www.vill.kawakami.nara.jp/life/library/>

ホームページにつながります→





森と水の源流館だより

June, 2025 vol.271

TEL 52-0888 FAX 52-0388 (水曜休館)

昔の道具 其の貳拾六 (26)

「茶びん」…お茶をわかす道具。やかん。川上村では八十八夜より少し遅く、ウツギの花が咲く頃が茶摘みの季節です。天日干しし、昔ながらの煎り蒸した茶葉は美味しい。



◆森と水の源流館のいま

― 水源地の森と山の神

梅雨を過ぎると水源地の森は木々や草の緑が幾重にも重なる鬱蒼とした森へと様変わりします。森へ行く度に木陰から出たくない、川辺から離れたくないと思います。

毎年1・6・11月の7日は川上村に暮らす人々にとって大切な「山の神」の日です。水源地の森の入口にも祠があり、山の神様をお祀りしています。こちらの祭神は磐長姫様ですので、美しいものを避けますが、皆様のところではいかがでしょうか。源流や山の素晴らしさを教えてください。



◆森と水の源流館を訪ねて

― 来館校からの感想文

毎年、多くのご来館校から手紙を頂戴します。当館での学習をとおして川上村のことを考えてくださるのがとても嬉しいです。

・ 近くの水路を吉野川の水が流れていると知ってびっくりしました
・ 森と水の大切さを知ることができました

・ 川上村の人は水を汚さないように努力しているんだなと思いました
・ わたしも川にゴミがないようにしたいと思いました

・ 森に降った雨がどこにいくのかがよく分かりました
・ 水を無駄遣いしないと考えています

・ 木が切られて天然林がなくなってきた、人工林ができてきて、今の森があることが分かりました
・ 森を元気にするためにできることからがんばります

・ 虫は苦手だけど、虫にも大事な役割があり、大切にしようと思いました

館内で掲示することもありますので、ご覧にお越しください。

◆川上村の宝もの

― 郷土料理・イタドリ



旬の食材を料理して食べるワークショップを開催しました。

イタドリは川上村では人気の山の菜の一つで、炊込ご飯、油炒め、味噌汁などに使われます。身近な植物であることはイタンコ、スカンポ、ゴンパチなど地方名の多さから分かりますが、山菜として利用する地域はそれほど多くないようです。村内でも皮の剥き方、塩加減、保存方法などに違いがあり、知恵や工夫を重ねられてきたことが分かりました。近年は冷蔵・冷凍するので長持ちするそうです。葉が開く前、手で簡単に折れるくらいが食べ頃です。

かわかみ源流ツーリズムの 「ひとめぐりかわかみ」



源流ツーリズムの4年目に向け新たな取り組みを始めます。より多くの人に川上村に来てもらうため、旅行業取得に向け準備をすすめています。今まで以上に関わっていただく方が増える取り組みになります。源流ツーリズムができて変わったと言われるよう、そのことが目に見えるようにしていきたいと考えています。

◆オツキヨウカの花竿（資源調査から）

高原の梶本修造さん宅で行われている「オツキヨウカ」に伺いました。杉の木の皮をむき、上部のみ残した枝にシャガやショウブ、ヨモギ、季節の花々（ツツジ、アヤメ）を飾り付けます。山の神さまに強い風が吹かないようお願いする（諸説あり）とのことで、県内では梶本さん宅のみが行っている行事だそうです。村内でも尾根沿いの集落にはかつてあった習慣だと聞きました。



◆5月の体験プログラム

一番茶の季節に、出口さんの茶畑で「茶摘み」を体験しました。今年で3年目となり、出口さんのガイドもベテランの雰囲気。「摘むだけでなくお茶をもんで飲むところまでできるのが他にはなくてとても良い」とファミリーを中心に喜んでいただいています。



奈加さんに教わる「あまご釣り名人の特別レッスン」では、あまご釣りの経験者が参加。「自分の感覚にないところ、足りないところをご指導いただき、終始楽しく釣りを学べました」と大満足。また川上村での釣りを楽しみに訪れてくださるそうです。レッスン終了後、さっそく2匹釣り上げて帰られたそうです。

新緑のまぶしい季節。「マルモ先生の木教室」で木々の力を感じながら散策しました。葉っぱから樹木の種類を特定する図鑑の使い方を教わることで「樹木に関して興味が深まった」「別の季節・フィールドでも」とのお声をいただきました。



【問い合わせ先】

かわかみ源流ツーリズム TEL 52-0333
営業時間 9時～17時（水曜定休）

ウェブサイト→



かみせ祭についてのお知らせ

8月2日（土）、今年も夏の風物詩である「かみせ祭」を開催します！

本祭は地域住民の皆さまに夏の思い出を提供し、地域の活性化に貢献することを目的に実施しており、毎年多くの方にご来場いただいております。

祭をさらに盛り上げるためにも、以下のことについて募集いたします。



◆屋台等の出店をしていただける村内の事業所を募集します

申込期日 6月30日（月）までに商工会へお申し込みください。

注意事項

- ・申込多数の場合は先着順とします。
- ・祭の中止等、いかなる場合においても費用の補填・負担はできかねますのでご了承ください。
- ・法令・実行委員会の定めるルールを守っていただけない場合は出店をお断りします。
- ・予告せず開催内容、時間等を変更する場合があります。

◆協賛金のお願い

昨今の物価高騰の影響により、安全で盛大な祭を運営するためには、皆さまからの温かいご支援が不可欠です。

つきましては、かみせ祭の趣旨にご賛同いただき、ご協賛賜りますようお願いいたします。

協賛金 一口3,000円

申込み 川上村商工会にご持参ください。

集金も可能ですので、お問い合わせください。

募集期間 7月18日（金）まで

※ご協賛いただきました方につきましては、祭当日会場内において名称を掲示させていただきます。

※祭が中止の場合には、協賛金を次年度に繰越させていただきます。

【問い合わせ先】 かみせ祭実行委員会（川上村商工会内） TEL 5 2 - 0 1 2 7

差別をなくす村民集会のお知らせ

人権を確かめ合い、差別をなくす啓発活動の一環として、村民集会を開催します。

と き 7月11日（金）

じかん 午後1時開場／午後1時30分開演

ところ やまぶきホール

講 師 大島久美子さん（ソプラノ歌手）・谷崎友美さん（ピアニスト）

内 容 「平和トーク&コンサート」

【問い合わせ先】 住民課 TEL 5 2 - 0 1 1 1

はつらつ応援券のお知らせ

川上村では高齢者の長寿を祝福するとともに、社会貢献への労をねぎらうことを目的として、期間限定のはつらつ応援券を配布します。



対象者

令和7年4月1日を基準として、継続して1年以上川上村に住所を有する80歳以上の方
※ただし、郵送されるまでに転出・死亡された方は対象外となります。

交付額

1人あたり5,000円分

交付方法

対象の方へは5月下旬に簡易書留で郵送しております。配達時、留守等で受け取りできなかった方は、健康福祉課までお問い合わせください。

なお、はつらつ応援券は一律住民票上の住所に発送しています。

使用期間

令和7年6月1日（日）～令和8年2月28日（土）

使用方法

川上村内の「地域振興券取扱事業者」での物品購入などに限り、対価の支払いに使用できます。ただし、つり銭の支払いは行われません。

【問い合わせ先】 健康福祉課 TEL 52-0111

物価高騰対策にかかる地域振興券のお知らせ

昨今の物価高騰対策として、村内の消費を拡大させ、地域経済の活性化を図るとともに、住民生活の維持を目的とした地域振興券を配布します。



対象者

令和7年4月1日において、川上村の住民基本台帳に登録されている方
※ただし、郵送されるまでに転出・死亡された方は対象外となります。

交付額

1人あたり10,000円分

交付方法

対象の方へは5月中旬に簡易書留で郵送しております。配達時、留守等で受け取りできなかった方は、くらし定住課までお問い合わせください。

使用期限

令和7年5月中旬（到着次第）～令和7年10月31日（金）

使用方法

川上村内の「地域振興券取扱事業者」での物品購入などに限り、対価の支払いに使用できます。ただし、つり銭の支払いは行われません。

【問い合わせ先】 くらし定住課 TEL 52-0111

国勢調査の調査員を募集します

国勢調査は5年に一度、川上村に居住するすべての方を対象に、人・世帯数を把握するための調査として行われます。

調査結果は、行政機関が各種行政施策を企画・立案する上での重要な資料として活用されます。

つきましては、本調査にかかる調査員を募集します。

調査方法 調査員が設定された調査区の世帯ごとに調査書類を配布し、その世帯の世帯員が報告します

任命期間 8月上旬頃～10月下旬頃

報酬 概ね2万円～7万円程度

※担当する調査区及び調査世帯数に応じて変動します。

応募方法 7月11日（金）までに水源地課へご連絡ください

【問い合わせ先】 水源地課 TEL 5 2 - 0 1 1 1

児童手当制度はご存知ですか？

児童手当制度は国内に居住する高校生年代以下の児童を養育する親等に対し手当が支給される制度です。

昨年10月より児童手当制度が改正され、所得による支給制限が撤廃され、対象児童のいる世帯すべてが支給対象となりました。また、支給対象となる児童についても18歳に達する日以後の最初の3月31日（高校生年代）まで延長されました。

まだ支給を受けていない方は、健康福祉課までお問い合わせください。

【問い合わせ先】 健康福祉課 TEL 5 2 - 0 1 1 1

診療所からのお知らせ

【整形外科診療日】

と き 7月9日（水）

受付時間 午前8時30分～11時30分

【巡回診療】

と き 6月24日（火）

受付時間 午後2時～3時30分

と ころ ふれあいセンター（北和田）

※受診される方は、保険証または資格確認書をご持参ください。

※初めて巡回診療を受診される場合は、事前登録が必要ですので受診前にお問い合わせください。

【問い合わせ先】 川上診療所 TEL 5 2 - 0 3 4 4



国税職員募集のお知らせ

申込方法

6月13日(金)～25日(水)までの期間でインターネットよりお申し込みください。

インターネット申込 URL → <https://www.jinji-shiken.go.jp/juken.html>



申込二次元コード

※受験資格・試験日などの詳細については、国税庁ホームページの「採用情報」をご覧ください。

国税庁ホームページ URL → <https://www.nta.go.jp>

【問い合わせ先】 大阪国税局人事第二課(試験係) TEL 06-6941-5331

吉野税務署総務課 TEL 0746-32-3385 ※音声案内で「2」を選択

消防署からのお知らせ

通報者と指令員を映像で繋ぐ！！

映像通報システム「Live119」導入

映像通信システム「Live119」とは、スマートフォンからの119番通報時に、指令員が必要と判断し、通報者の了承が得られたのち、通報者と指令員との間で映像の送受信が可能となるシステムです。通報者が言葉では伝えることが難しい状況を、通信員は映像で確認できるため、災害状況の早期把握に繋がります。また指令員から応急手当映像を通報者に送信することもでき、救命率を向上させることが期待できます。

※「Live119」使用時に発生する通信費は通報者の負担となります(1分間に15～30MB)。

※「Live119」の使用にあたり、事前登録やアプリのダウンロードは不要です。

詳しくは、組合のホームページ (<http://www.naraksk119.jp/>)

【問い合わせ先】 奈良県広域消防組合 消防本部警防部通信指令課

「映像通報システム(Live119)」担当 TEL 0744-26-0115

「サマージャンボ宝くじ」「サマージャンボミニ」

7月11日(金)から全国で2種類同時発売！

この宝くじの収益金は市町村の明るく住みよいまちづくりに使われます

サマージャンボ宝くじ

1等・前後賞合わせて7億円！

1等 5億円×23本

1等の前後賞 1億円×46本

※当せん本数は発売総額690億円・
23ユニットの場合

サマージャンボミニ

1等・前後賞合わせて5,000万円！

1等 3,000万円×70本

1等の前後賞 1,000万円×140本

※当せん本数は発売総額210億円・
7ユニットの場合

発売期間 7月11日(金)～8月11日(月・祝)

販売価格 各1枚300円

抽せん日 8月21日(木)

支払開始日 8月26日(火)

※昨年のサマージャンボ宝くじ(第1013回全国自治宝くじ)及びサマージャンボミニ(第1014回全国自治宝くじ)の時効(令和7年8月27日(水))が迫っておりますのでお忘れなく。

※サマージャンボは、PCやスマホからもネット購入できます。

【提供元】 公益財団法人奈良県市町村振興協会



川上俳句会

森井美知代 選

特選 青嵐火の見櫓は泰然と
あおあらし やぐら たいぜん

中田 成子 (松原市)

評 青葉が茂るころやや強い風が吹くことで、青嵐という清々しい季節が定着した。そんな中で、火の見櫓が堂々と建っている景色に見とれている作者がある。

特選 南朝の皇胤偲び若葉寒
こういんの 若葉寒

前田 景子 (大滝)

評 皇胤とは、天皇の血統、また、その血統の人をいう。古い歴史を懐かしんでいると冷えてきて、ふっと我に返った作者がそこにいる。

特選 新緑を背に走り来る郵便車

弓場 盛正 (中奥)

評 郵便配達員は、どこへも身軽に行けるように、軽いエンジンのついたオートバイで山中まで走り来る。作者は、新緑を背にと述べて、その発想を新鮮にした。

入選 花冷えの井光の里を歩きけり

辻井 清子 (大滝)

新緑や井氷鹿の山が迫り来て

辻 佐和子 (吉野町)

選者吟 南朝を語り伝へて栃若葉

てんいち先生



(川上村人権・同和問題啓発活動推進本部)

かわかみらいふ通信



かわかみらいふ

Tel 54-0521

◆土用の丑の日「うなぎ蒲焼」ご注文受付中

今年の土用の丑の日は7月19日(土)です。

7月18日(金)に配達させていただきます。

うなぎを食べて暑い夏を元気に乗り切りましょう！

移動スーパー1号車 まつい TEL080-1482-4264

移動スーパー2号車 やまもと TEL080-1482-9192

◆補聴器の無料相談会を開催します！

と き 6月25日(水) じかん 午前10時～午後2時

ところ 北和田ふれあいセンター

料金や取扱いのことなど気になることは何でもご相談ください。

サンプル補聴器の試聴、今お使いの補聴器のメンテナンスなど、お気軽にお越しください！

お誕生日おめでとう！「ますます元気に大きく育ってね」



今日も生きてて
おめでとう！



わせたにな
早稲田 丹奈ちゃん(高原)
(令和4年6月26日)

3歳

HAPPY BIRTHDAY

かわかみの生き物



カラスピシヤク

やまぶきホールの花壇に、鎌首をもたげたへびのような花が咲いている。花の形を柄杓ひょうに例え、人には小さいがカラスにはちょうど良い大きさであることからカラスピシヤクの名が付いた。独特な構造をしている花は、棒状の花を包み込む苞ほうの形が仏像の背後にある炎の装飾に似ていることから仏炎苞ぶつえんほうと呼ばれる。花が発する腐臭に誘引されたハエ類を仏炎苞に閉じ込め、中を徘徊させることで受粉を手伝わせるが結実率は低い。サトイモの仲間なのでイモでも増え、ヘソが付いたクリのような形をしており半夏はんげという名で薬にされる。農家さんがイモを拾い集めて薬屋の集荷人に売って小遣い稼ぎをしたことから、へそくりの語源となっている。

おくやみ

泉岡 輝弘 様

(下多古)

中居 シズエ 様

(迫)

5月4日 92歳
5月13日 101歳

社会福祉協議会へのご寄付

10万円 民辻 博 様 (高原)

10万円 亡き父の供養として 柊 源九郎 様 (東川)

10万円 亡き父の供養として 柊 源九郎 様 (東川)

10万円 亡き母の志として 奈良 稔郎 様 (奈良市)

10万円 亡き母の供養として 中居 章子 様 (迫)

10万円 亡き母の供養として 中居 章子 様 (迫)

村の人口

5月31日現在

人口総数 1,189人 (±0人)
男 567人 (+3人)
女 622人 (-3人)
世帯数 721世帯 (+2世帯)

5月中の異動

転入 7人 転出 1人
出生 0人 死亡 6人

広報かわかみ

令和7年6月10日発行

発行 奈良県川上村／編集 川上村広報編集委員会

〒639-3594 奈良県吉野郡川上村大字迫1335番地の7

TEL 0746-1521011

ホームページ <https://www.vil.kawakami.nara.jp>

メールアドレス soumu@vil.nara-kawakami.lg.jp